

令和2年度 企業対象高等部作業学習見学会

10月9日（金）企業対象高等部作業学習見学会が行われました。企業から20名の参加があり、大変有意義な時間となりました。各作業班の見学では、生徒が企業の方からの質問に、今取り組んでいる仕事について、緊張しながらも一生懸命説明をしていました。

その後、企業就労について「生徒と職種のマッチング、現場実習の意義」「長く働き続けるために」「就労した卒業生について」をテーマに意見交換が行われました。JAの方からも農副連携の推進について、貴重な意見を聞くことができました。

今回の意見交換で出された内容を、職員間で共有できるようにしていきたいと思います。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

作業学習見学の様子



☆レザークラフト班☆
革製品の製作。デザインの決め方や製作工程について説明をしています。自分なりに工夫しているところも話すことができました。



☆陶芸班☆
「かきおとし」の技法で皿を作っています。この後どのような工程で完成するのか、説明しているところです。



☆手工芸班☆
スウェーデン刺繍によるマスクケースを作っています。



レザークラフト班
コースターと
キーホルダー



☆企業就労について意見交換☆
作業学習の見学を行うことにより、生徒の新たな面を発見していただきました。「細かな作業に集中して取り組んでいる姿に感銘を受けた。」「実習中の仕事内容について検討していきたい。」と話している企業もありました。